

# キタバ

第11回

## 通信



### お薬の用法について

薬には痛み止めや胃薬、降圧剤など様々な薬がありますがお薬によっては食後服用だつたり、食前服用だつたり、場合によつては起床時すぐに服用するお薬もあります。

ではなぜ用法に違いがあるのでしようか?一般的な薬はほとんどが食後服用ですが、特に食後服用をお勧めするお薬として身近なお薬に痛み止めがあります。バファリンやロキソニン、イブなど「非ステロイド性消炎鎮痛薬」とよばれる解熱鎮痛薬は、体内のある酵素の働きを止めて、痛みのもととなる物質「プロスタグランジン」を作らせないようにする効果があります。

しかし、実はこのプロスタグランジンには胃粘膜の血流を良くしたり細胞を修復したりする胃の防御因子としての働きがあり、プロスタグランジンが作られないと

胃粘液の合成功力が低下したり、胃粘膜因に、胃酸の分泌を促して食欲を出

が弱くなることから、胃酸の攻撃に耐えられなくなってしまいます。その為食後服用をおすすめしているのです。用法にはいろいろな種類がありますが主な用法として下記に記載したものがあります。

食後: 食事を摂つてから20~30分後です。この時間にはまだ食べ物が胃に残つており、胃に刺激が少なく、ほどよく吸収されるので多くの薬は食後服用となつています。また、食事の後は飲み忘れることが少ないので多くの場合が食後服用です。

食直後: 食事を摂つたすぐ後に服用することです。胃腸障害を起こしやすい鎮痛剤や抗生物質などは、食直後に服用します。また食後より食直後に服用する方が吸収のよい薬は食直後に服用します。

食前: 食事を摂る20~30分前です。インスリンの分泌を促して血糖値を下げる糖尿病薬は食前服用することがあります。胃酸の分泌を促して食欲を出

したり、消化器の働きをよくすることで吐き気等を抑える薬も食前服用です。イメージとしてはお箸を持つ前にお薬を服用するような感じです。

食間: 食後2時間後が目安です。食事と食事の間の空腹時に服用します。

寝る前: 寝る約30分前です。寝付きをよくする薬やお通じをよくする薬などがあります。

起床時: 朝起きてすぐ(食事前)です。骨を丈夫にする薬などをよくする薬などがあります。

頓服: 食事の時間に関係なく発熱時、疼痛時、便秘時など必要時にのみ服用する薬です。

以上のように用法の違いにはそれぞれ意味があります。

それぞれのお薬にあつた用法を守つてお薬を服用していただければ、お薬が持つ本来の効果を發揮できますので治療効果も期待できます。皆さんもお薬の用法をしつかり守つて服用するようにしてみましょう。

#### ●キタバ薬局

メデカルスクエア店 富田林市向陽台2-1-12  
0721-28-7423  
津々山台店 富田林市津々山台2丁目10-1-104  
0721-40-2267  
河内長野店 河内長野市西之山町7-2  
0721-50-0085  
金剛西口店 大阪狭山市半田1丁目622-1  
072-366-0131  
西山台店 大阪狭山市西山台3-5-16  
072-365-0399

#### ●キタバ

エコール・ロゼ店 富田林市向陽台3-1-1  
0721-28-3654  
向陽台店 富田林市向陽台2-1-12  
0721-28-3479  
河内長野店 河内長野市西之山町7-2  
0721-50-0016

ホームページは

キタバ薬局

検索